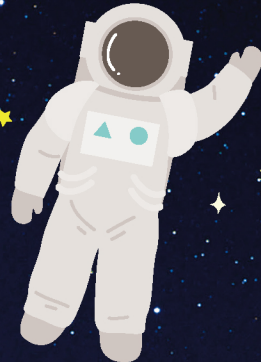


宇宙と せんだい スペースミッション つながる!

2026



宇宙をテーマにした体験型イベント開催!

火星探査ローバーの操作体験や、宇宙飛行士の適性テストをもとにしたワークショップなど、「考える」「動かす」「挑戦する」プログラムが満載です。仙台市科学館で宇宙ミッションをクリアしよう!

2026年2月1日 日 **時間** 9:00~15:00

会場

HOKUSHU 仙台市科学館
HOKUSHU Sendai City Science Museum

宮城県仙台市青葉区台原森林公園 4-1
《最寄り駅》仙台市地下鉄南北線「旭ヶ丘駅」下車 徒歩約5分

**参加
無料**

ローバー操作体験

宇宙ミッション体験ラボ

協力: ARES Project

実施時間 10:00~12:00、13:00~15:00

火星探査ローバーを操作して
ミッションクリアを目指そう!



ARES Project とは

世界レベルの火星ローバーを日本から! を目標に火星探査機を設計・開発する日本の学生チーム(東北大学・慶應義塾大学)。2024年、世界的な探査ローバーコンテスト University Rover Challenge(URC) に日本の学生チームとして初出場。

ワークショップ

宇宙飛行士チャレンジテスト

協力: JAXA 角田宇宙センター

ホワイトパズル・ミラーボックス

実施時間 9:30~11:00、13:00~15:00

JAXAの宇宙飛行士選抜試験でも宇宙飛行士に必要な忍耐力を調べるために用いられた「ホワイトパズル」、遠隔操作の適性をみるために宇宙飛行士選抜試験に採用される「ミラーボックス」にチャレンジ!



JAXAのスーツを着て記念撮影

実施時間 9:30~15:00

JAXAの
フルスーツ/オレンジスーツを
着て記念写真を撮ろう!

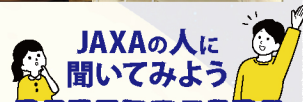


JAXAの人に 聞いてみよう

実施時間

9:30~11:00、13:00~15:00

JAXAってどんなことしているの?
など、なんでも質問コーナーも!



講演

宇宙の先に、どんな未来が見える?

講演者: 吉田和哉 教授 (東北大学工学研究科)

講演時間 11:30~12:15

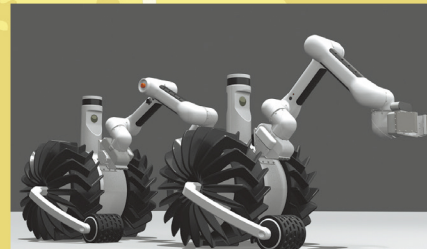
常設展示室入館券が必要です



吉田和哉 教授

東北大学工学研究科
航空宇宙工学専攻
宇宙システム講座(宇宙探査工学分野)

1995年より東北大学工学研究科 航空宇宙工学専攻にて宇宙ロボットの研究開発を推進。宇宙ロボットの技術試験衛星「おりひめ・ひこぼし」、小惑星探査機「はやぶさ」などのJAXAプロジェクトに貢献するとともに、東北大学発の超小型人工衛星「雷神」「雷神2」の開発や、月面探査レースチーム「HAKUTO」を主導し、宇宙系スタートアップ企業であるispace社、シスルナテクノロジー社の創業へと導いた。
2022年からは、内閣府のムーンショット型研究開発プログラムのもと、2050年代に月面での持続的な有人活動を可能にするAIロボットの開発を進めている。その成果は、EXPO 2025 大阪・関西万博「ムーンショットパーク」でも展示された。



主催/ミヤギテレビ 共催/仙台市科学館 協力/JAXA角田宇宙センター、東北大学、ARES Project



株式会社 白獅子

問い合わせ先: ミヤギテレビ事業開発局次世代ビジネス部 022-215-7700 (平日9:30~17:30)